■経営協議会の学外委員からの意見を法人運営の改善に活用した主な取組事例

●平成22年度

●平成22年及	表見かりの既認 - 辛日	特内内容
開催日	委員からの質疑・意見	対応内容
第1回	第二期中期目標・中期計画及び平成22年度年度	
2010.4.22 (木)	計画について	
	年度計画での重点項目は何か。学長補佐体制の中での戦略的な対策は何か。運営費交付金に反映されるので、年度計画をしっかり立てていってほしい。	教育組織改革担当、附属学校担当、博士課程 設置担当に指名された学長補佐が、学長のリー ダーシップの下、各担当の課題に取り組んだ。 大学改革推進委員会において、教員養成課程 の改組に向けた検討やリベラルアーツ型教育 を基盤とする現代学芸課程の再編に向けた検 討が継続して行われている。
	第二期中期目標・中期計画及び平成22年度年度 計画について	
	愛知教育大学は全国トップレベルの教員就職率をあげているが、優秀な正規教員を送り出すために、学校現場がどういう教員を必要としているのかを大学の教員が認識して、学生への支援強化を図ってほしい。私立大学のような就職の面接指導もある程度必要である。	教員就職相談員3名を配置し、教員採用試験 希望学生に対し、個別・集団面接の指導や論作 文の添削指導を徹底した。
第 2 回	キャンパス整備6カ年計画について	
2010.5.12 (水)	職員宿舎の戸数及び使用料について伺いたい。県は職員宿舎を廃止し、土地を売却した。 大学周辺には賃貸住宅もあるので、職員自ら確保すべきではないか。宿舎の補修に大きな予算を投入することが必要なのか。一般の賃貸住宅への切り替えを検討してほしい。	職員宿舎改修経費を勘案し、施設整備計画を 見直した。
	キャンパス整備6カ年計画について	
	駐車場については増設されており、アクセスの不便さはわかるが、環境重視の時代でもあり、公共交通機関へのシフトを考えるべきではないか。	環境重視型エコキャンパスの創造を目指し、 学生の公共交通機関の利用率を上げるために も、バス運賃について学生割引制度の導入や、 最寄り駅からのバスの乗り継ぎダイヤの見直 しについて、名鉄バス(株)との交渉を継続して 行っている。

[※] 経営協議会の各議案に関する基本的な質疑・応答については、省略している。